

NPO法人さやま保育サポートの会事務局：〒350-1304 埼玉県狭山市狭山台 3-8-12 よつばのおうち内



TEL&FAX：04-2957-0451 MAIL：yotuba-2006@qj9.so-net.ne.jp
http://sayama-portal.jp/sayama_hoiku_support/

～22世紀をつくる次世代に託すもの～

先日周産期医療に携わる医療者が参加する学会である講師が「良いですかみなさん。これから生まれてくる子どもたちは、確実に22世紀を生きる存在なのです」と話された。22世紀はどんな世界になっているのだろうか。コインロッカーから乳児の遺体が発見されるという衝撃的なコインロッカー事件が起きた翌年、昭和46年の厚生白書には、育児ノイローゼが高じて心中に走る親は児童を私物化しているとし「児童の問題は親の問題と言われるが、現在の問題点は問題児ならぬ問題親が増えている状況にあると言っても過言ではない」と、堂々と書かれていた。そこから日本は少子化に向かい、2003年に制定された少子化社会対策基本法では、法律としては異例に長い前文の中に「我らは、紛れもなく、有史以来の未曾有の事態に直面している。」と記された。その後も数々の対策が講じられ「異次元の少子化対策」に行き着いたものの、2023年の出生数は77万7277人に留まった。そろそろ、子どもを産めるのは女性のほんの少しの時期に限られていることを直視しなければならない。女性が身体を使い、体内で子どもを育むことに自分の人生の一部を割いてくれるからこそ、新たないのちは誕生する。大切なそのいのちへの関わりすべては、未来を生み出す営みに他ならない。戦後、児童福祉法を制定した時に日本中が願っていたのは、次代を担うすべての子どもたちが健全に幸せに育つことであり、子どもたちの健全育成は時代の大人達の責務であるという気運であった。改めて、その姿がぼんやりと見えかかってきた22世紀をどんな未来にしたいのか、「ああこの子は22世紀を生きていくんだなあ」と子どもを通して想像してみたら良いのではないだろうか。きっと今なすべきことが見えてくるに違いないと思う。 代表理事 大賀明子

法人全体研修を行いました 7月15日(月・祝) 農村環境改善センター多目的ホールにて、

さやま保育サポートの会の法人全体研修が行われました。この研修では、代表理事による講演「それぞれの立場で自分らしく役割を果たす」が行われました。その後、役職ごとにグループ分けをし、以下の3つのテーマに基づくグループワークが実施されました。

1. 専門的能力/対人関係能力/抽象化能力
2. 自分が今発揮している“〇〇シipp”
3. これからNPOでやっていきたい夢



短い時間ではありましたが、この研修を通じて、それぞれが自分の役割を見つめ直し、組織の今後、未来に向けてのそれぞれが思っていることを知ることができました。最後に、各グループによる発表を行い、互いの学びを分かち合う機会となりました。

NPO 法人 さやま保育サポートの会 が
運営している事業をご紹介します！

この法人は、子育て中の親たちに対し「孤立感を受けとめ、お互いに支えあう場」を提供し、次世代育成の視点から広汎な地域子育て支援・子育て支援の場を設け、また、働く親をもつ低年齢児などを対象に、家庭的で温かい保育を提供できる保育サポーターの養成に努め、人間性豊かに成長できる地域社会を創造し、地域福祉の増進に寄与することを目的としています。

この目的を達成するため、子育て保育サポートを中心とした福祉事業として、次の7つの事業を運営しています。今年度の活動状況をご紹介します。

保育サポート事業

狭山市学童保育室
指定管理者

保育サポート事業

小規模保育事業・
一時保育事業

子育てサポート事業

子育てプレイス
受託事業

子育てサポート事業

訪問型子育て支援事業
受託事業

よつばのおうち

新年度がスタートして3ヶ月が過ぎました。新しい生活に不安そうにしていた子ども、すっかり慣れて、たくさんの笑い声が響いています。

緑豊かな狭山台。たくさんの自然に触れながら、毎日ワクワク楽しいことがいっぱい！今年、春に植えた野菜がグングン育ち、キュウリやナスの収穫を楽しんでいます。メダカの赤ちゃんもたくさん生まれました。最近は水やりや餌をあげるのが子どもたちの日課になっています。暑い日には、庭のぶどう棚の下でお茶休憩や行水。たわわに実をつけたブドウを観察しながら、収穫の日を楽しみにしています。

たくさんの生き物が存在し活気に満ちた環境で、子どもたちはいろいろな遊びを発見、展開し元気いっぱい育ち合っています。

**「たくさん遊んで、
しっかりおなかをすかせて、
食べて寝る！」**

そんな生活を基本にしながら楽しく過ごしています。



子育てプレイス奥富

緑豊かな自然いっぱい四季折々が感じられる奥富の地に子育てプレイス奥富はあります。今年で開所16年目を迎えます。保護者のみなさまと一緒に子育てを考えながら、ほっと安心して過ごしていただける場所、お子さんの成長を促し一緒に喜べる場所でありたいとの思いを胸に日々活動しております。広いフロアに木のぬくもりを感じる玩具がたくさんあります。毎日手遊びやおはなしを楽しみ、毎月お子様のお誕生日会や身体測定を実施し、年間を通して季節にあった事業・親子のニーズにあった事業を大切に計画・実施しています。

6月16日には、講師の先生をお迎えして『いっしょにあそぼ！親子で遊ぼう！』を日曜日に初めて事業を行いました。所属のある利用者さんのお声から日曜日の事業の実施に繋がりました。ご家族での参加も多く、たくさん身体を動かし楽しみました。これからも利用者さんのお声ひとつひとつを大切にしていきたいと思ひます。



ホームスタートさやま

令和5年度の訪問数は44件で、コロナ前の訪問数に近くなっている。本年も現在の時点で12件の申込みを受け、ボランティアも4名の新しい方が活動している。

***事業目標**

- ① 育児の悩み・不安・孤立感・心身の不調を抱える妊婦、乳幼児の親から申込みで家庭を訪問し傾聴・協働の支援活動を行う。
- ② 事業を担う人材の養成・育成に務める。

***事業方針**

- ① 関係機関と連携を更に進める

***会議 *研修**

***講座**

- ・産前産後講座：5/8
- ・ボランティア養成講座：8回
9/26,10/3,10/10,10/17,
10/24,10/31,11/7,11/14

大勢の方が参加して下さる事を願っています！

***保健センター健診**（4ヶ月検診、1歳6ヶ月健診、3歳児健診）：見守り協力・タイアップ



奥富学童保育室

今年度1年生27名、2年生32名、3年生1名の60名でスタートしましたが、「3年生での留守番は心配」と言う保護者の声が市役所に届き、6月より待機となっていた3年生全員が入室となりました。定員を超えるたくさんの子ども達とても賑やかな毎日ですが、2、3年生が1年生の面倒を良く見てくれる笑顔で溢れています。

①の部屋では、塗り絵、工作、レゴ、アイロンビーズ等、②の部屋では、段ボールハウスでのおままごと、パイブレード、タブレット、読書等、③の部屋では学習、廊下では、コマ、サンドバック等、それぞれが思い思いに遊んでいます。

のどかな田園風景と豊かな自然の中で、子ども達は日々新しい発見をしています。春、外廊下にツバメが巣を作るので巣立ちまで見守ります。田んぼには様々な水鳥もやって来ます。富士山や夕焼けに感動して、優しい心も育まれています。誰にとっても心地よい居場所となるように、職員一同暖かく見守っていききたいと思います。



柏原小第一学童保育室

今年度の柏原小第1学童は、職員も変わり今まで以上に元気いっぱいの54名の子どもたちです。

レゴ、ラQ、ロボ50、マンカラ、工作、積み木、“お絵描き”とは言えないレベルの絵画、虫取り、サッカー、ローラー滑り台などいろいろな遊びを楽しんでいます。また、フェルトでマスコットを作ったり、針と糸を使って巾着を縫ったり、人数が少ないメリットを生かし、手芸も楽しんでいます。

学校から帰ったら、学習をしておやつをいただきます。そして気持ちが落ち着いたところで「さあ、あそぶぞ〜」というメリハリのある生活を送るようにしています。

お友だちと一緒に遊ぶ楽しさ、こうしたいという目標達成の充実感、新しいものに挑戦する意欲など、毎日の生活から感じる子どもたちの気持ちを大事にしていきたいと思ひます。

職員もワンチームで子どもたちを支え、見守っていきます。どうぞよろしくお願い致します。



新狭山小学童保育室

新狭山小学童は113人の子どもたちが在籍、99%が1〜3年生です。毎日90人前後の子どもたちが登室してきます。1〜3年生が5時間日課で一度に登室してくる日は、全員が落ち着くまでにとっても時間がかかります。が、この登室してくるときの子どもの表情を見逃さず、子どもたちが嫌な気持ちをためてしまわないよう、気になる子には声かけをしています。

子どもたちの遊びはさまざまです。室内ではけん玉で遊ぶ男の子が多くいます。1年生は上手なお兄さんを憧れのまなざしで見つめ一緒に一生懸命練習しています。外遊びでは鬼ごっこ、バスケットボールが人気です。その他プラスチックバット野球、縄跳び、一輪車、竹馬、虫取り・・・思い思いの遊びをしています。遊びの中で、もめて、話し合っ、解決して、そしてまた遊び出すという毎日です。

今年の夏も暑くなりそうです。熱中症に気をつけながら、みんなで思いっきり夏を楽しみたいと思ひています。



御狩場小学童保育室

新年度になり学童の目標「自分で考えて行動ができる子」を伝え、子ども達とルールの見直しをしました。登室して1番に、ランドセルをロッカーにしまいタオルを出して手を洗うことができおらず、子ども達が改めて決めると、丁寧に手洗いができるようになりました。学習はスローペースの子を待って、一斉に学習開始だと、開始時で宿題が終わっている子がいたため、子ども達に問いかけると「支度ができた子から班ごとで学習をすればいい」と意見が出ました。支度ができた子から1班に座り、班の子がそろったら学習開始、次の子は2班に座ると、班ごとでの学習となりました。そのことで、自分のペースで支度、学習ができるようになりました。おやつも同じ方式を取り入れ、班ごとで「いただきます」「ごちそうさま」をしています。外遊びのルールも子ども達と考え、自分たちで決めたルールを守って遊んでいます。

「色々な事を子ども達と考え、決めていく」子ども達が中心の学童を目指しています。いずれ学童を卒業し、一人である時でも「今何をすべきなのか」を自分で考えて行動ができる子どもになってほしいと願ひます。



令和6年度通常総会(第19回)

を行いました。

5月26日(日)10:00~

令和6年度第1回理事会

5月26日(日)11:00~

令和6年度通常総会(第19回)

議事

- 1 令和5年度事業報告について
- 2 令和5年度活動決算報告について
- 令和5年度事業及び会計に関わる監査報告
- 3 令和6年度事業計画(案)について
- 4 令和6年度活動予算(案)について

活動予定

毎月 第1月曜日

子育てプレイス奥富打合せ(16:30~)

毎月 第1木曜日

ホームスタートさやま調整員会議

(9:30~市民大学教室3)

毎月 第1土曜日 事務局会議(9:30~)

運営委員会(10:30~)

毎月 第2木曜日 学童保育室長会議

(9:00~奥富学童保育室)

毎月 25日

よつばのおうち保育会議(13:00~)

令和6年度第2回理事会を行いました。

7月6日(土)11:00~

新狭山公民館 第一学習室

議事

- 1 代表理事 副代表理事の互選について
- 2 評議員の選任について

おくやみ

学童の「食育」を支える畑の管理を担当して下さった奥富学童の大野光男先生が令和6年5月17日に、柏原小第一学童の室長をして下さった中村博治先生が令和6年6月12日にご逝去なさいました。生前のお力添えに感謝するとともに謹んで哀悼の誠を捧げたいと思います。ありがとうございました。

特定非営利活動法人 さやま保育サポートの会

ホームスタートさやま
狭山市狭山台 3-8-12
04-2957-0451

よつばのおうち
狭山市狭山台 3-8-12
04-2957-0451

子育てプレイス奥富
狭山市下奥富 1100
04-2952-6801

柏原小第一学童保育室
狭山市柏原 1141
04-2954-8730

新狭山小第一・第二学童保育室
狭山市入間川 1108
04-2957-5521

奥富学童保育室
狭山市下奥富 1100
04-2957-0451

御狩場小学童保育室
狭山市北入曾 755-4
04-2958-1537